**ワーキンググループの検討内容について**

1. 基本構想策定に向けそれぞれのグループで裏面のテーマを中心に具体的に話し合います。（メンバーは別添名簿を参照して下さい。）
2. 基本構想のイメージ（案）は、別紙「ワーキンググループ（WG）資料」です。

ワーキンググループで検討してもらいたい項目は、WG検討項目Iグループ又は、

Ⅱグループと記しています。

1. 別紙「第3回推進委資料No3　基本構想策定のための検討項目の整理」のうちWGで検討し、推進委員会に諮る項目【黄色い網掛け】について、可能な範囲で結構ですので実現するための方法や必要なもの、必要な事を考えてきてください。

最終的にワーキンググループで話し合っていただいた内容を別紙「ワーキンググループ（WG）資料　南部地区小中一貫校建設基本構想における項目（案）のイメージ」に反映させていくという視点でお願いします。

1. 添付資料（各学校グランドデザイン、学校イメージ等）は考える際に参考にして下さい。
2. 当日のワーキングはファシリテーター（進行役）が進めます。
3. なお、四賀・中洲地区在住の小中学生を対象とした『新しい学校をつくるためのアンケート』の結果についてはグループワーク時に提示します。
4. 当日はワーキングの進め方について補足します。
5. 本日お送りした資料は2月16日のワーキングの際に持参して下さい。
6. 不明な点はお問合せください。

|  |
| --- |
| 《連絡先》諏訪市教育委員会 教育総務課教育企画係　（担当）森〒392－8511　諏訪市高島１－２２－３０TEL５２－４１４１　内線４６９FAX５３－８２９９E-mail : kyoiku@city.suwa.lg.jp |

裏面をご覧ください

**Ⅰグループ（ソフト面に関わる内容）**

■目指す学校像について

・どのような学校像を目指すのか（こども達になってもらいたい姿）

■学校の特色について

　　　・新しい学校にはどのような特色が必要か

　　　・新しい学校にどのような特色を持たせたいか

■人間関係について

・学校内の人間関係がうまくいくために必要なもの、事、方法は　等

■地域連携について

・地域と連携した学校を進めるためにはどうしたらいいか

・地域と連携するためには何が必要か

■通学路について

・通学の安全を確保するために必要なもの、事、方法は　等

■小中の格差について

・小学生と中学生が同じ校舎で生活するために必要なもの、事、方法は

■その他

・新しい学校に備えたい機能

・新しい学校で取り組みたいこと等

**Ⅱグループ（ハード面に関わる内容）**

■大規模学校（1,300人規模）について

・大規模学校を整備するために必要なものは何か

・大規模学校の不安を解消するために必要なもの、事、方法は何か　等

■施設について

・どのような教室が必要か

・どのような特別教室（図書館や音楽室など）が必要か

　　　・どのような体育館が必要か

　　　・どのようなグラウンドが必要か

　　　・地域の人が使える学校とは

　　　・防災機能とは

　　　・環境に配慮した機能とは

　　　・その他の必要なもの（事）は何か

　　　・周辺整備で必要なもの（事）は　等

■通学路について

・通学の安全を確保するために必要なもの、事、方法は　等

■小中の格差について

・小学生と中学生が同じ校舎で生活するために必要なもの、事、方法は　等

■その他

・新しい学校に備えたい機能は

・新しい学校で取り組みたいこと　等